

通信機能利用による省エネ効果

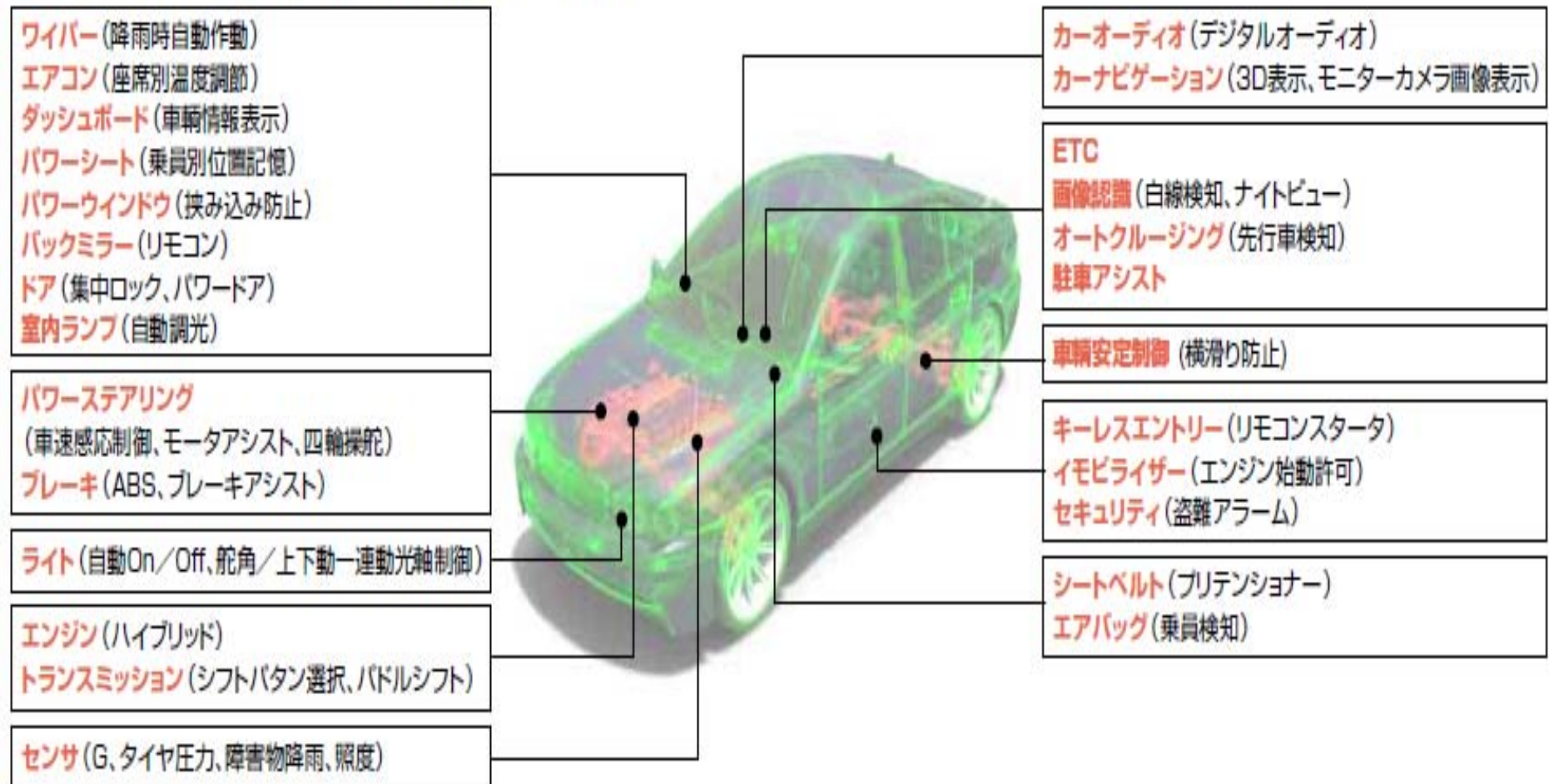
電子メール	
①物理的な技術向上の内容	②利用総合効果
半導体を含む集積度の向上 (ブロックの小型化、省エネ化)	<ul style="list-style-type: none"> ・紙使用量削減(ペーパーレス化) ・輸送量低減(配達) ・作成工数低減(同時配信機能) ・管理工数(検索、保管)低減

インターネット／イントラネット技術		
①物理的な技術向上の内容	②利用総合効果	効果の一例
伝送速度の向上 100Mb/s → 1Gb/s 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報検索時間の低減 ・紙使用量削減(紙配布→電子ファイル配布) ・閲覧の容易化 ・輸送量低減 ・移動費用低減(PC端末操作で完了) ・管理工数(検索、保管)低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・特許申請において +明細書 A4x10枚として 2005年度:61507件 (情報関連特許公開・公表件数) 紙使用枚数:約615k枚 の低減効果これは、 (20cm径x20m高 47本) +公知例の検索 (抄録めぐり→電子検索)

A4-1枚 4g
13000枚/本

カーエレクトロニクスへの応用

■マイコンが活躍するクルマの装備とその機能



安全性、省エネ、快適性に貢献

ご清聴ありがとうございました。